

# 生ごみ及び生ごみ一時処理物 無料回収事業について

# 生ごみ及び生ごみ一次処理物無料回収事業

ページ番号 749-462-385 最終更新日 2022年1月26日

[X](#) [ポスト](#)[f](#) [シェア](#)[印刷](#)[大きな文字で印刷](#)

ごみの減量と資源化の推進を図るため、家庭から出る生ごみ及び生ごみ一次処理物の無料回収事業（申し込み制・300世帯）を行っています。  
回収した生ごみは、堆肥化して、市内小学校の花壇等に使われています。  
参加世帯に空きが出ましたら、広報西東京及びホームページ等で追加募集します。

## 概要

## 回収物

家庭から出る生ごみ及び生ごみ一次処理物（電動生ごみ処理機やEMバケツなどで生ごみを乾燥や発酵させたもの）

## 回収日数

1週間に2回（可燃ごみの収集日）

## 出し方

透明・半透明のビニール袋に入れて、ふた付きのバケツ等に入れて出していただきます。  
**※ふた付きバケツは貸出します。**



## 出す場所

普段（可燃・不燃）ごみを出す場所に午前8時30分までに出していただきます。

## 集合住宅にお住まいの方

住宅管理者（所有者・管理会社・自治会等）に了承を得る必要があります。

## 動画解説

可燃ごみの中でも、生ごみの重量は相当量を占めています。そこで、生ごみの減量を簡単に出来る方法をご紹介します。  
是非、動画をご覧ください、生ごみの減量にご協力をお願いいたします。

[生ごみ分別（動画ファイル\(WMV\)：22,273KB）](#)

## お問い合わせ

# 生ごみ及び生ごみ一時処理物無料回収事業について

## 1 対象世帯

300世帯(空きが一定程度出た段階で、募集)

## 2 回収回数

週に2回

## 3 回収量

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	kg(キログラム)	t(トン)
R6	2,510	2,610	2,550	2,860	2,690	2,440	2,330	2,190	2,330	2,260	1,960	2,200	28,930	29
R5	2,120	2,300	2,530	2,570	2,630	2,330	2,600	2,810	2,590	2,670	2,620	2,110	29,880	30
R4	2,270	2,360	2,630	2,450	2,600	2,470	2,430	2,300	2,650	2,480	2,080	2,310	29,030	29

## 4 処理委託業者

比留間運送(東京都武蔵村山市)

- ・市より委託料を支払って、処理している。
- ・運搬された生ごみ等については、堆肥化の処理をし、比留間運送にて販売している。
- ・堆肥の一部を市に提供していただき、学校に配布等している。

※ このほか、市内小・中学校の給食残渣を年間約300t回収し、比留間運送に運搬、堆肥化している(事業系廃棄物)。



## 比留間運送株式会社



産廃エキスパート



## 私たちの夢はオールリサイクル！

皆様のごみ【護美】は資源と捉え、全ての物が再生される未来を創造します。

ごあいさつ

我社は、武蔵村山市を拠点に、地域社会の皆様の廃棄物問題を解決すべく設立。環境美化に努め、お陰様を持ちまして現在、70余年が無事経過致しました。現会長、比留間久仁男が築き上げたこの事業が、永年継続出来ていることは、地域社会、我社に係わる全ての方々、そして我社社員、その家族全員のご協力、ご支援があつてのことであり、感謝の念に堪えません。2020年6月11日、私、比留間宏明は、比留間久仁男が目指している志、則ち、理念、目標を継承し、100年企業、それ以上業容の拡大を目指し、地域社会に対し、より一層の貢献に邁進してまいります。

昨今、我々が住む地球は、著しい環境変化に対応して厳しい悲鳴をあげています。私達はこの現実に向き合い、あらゆる知恵をもって対応しなければならない時がやってまいりました。則ちSDGsの基、持続可能な社会構築、地球温暖化、異常気象等をはじめとした、17の開発目標であります。特に今まで以上に護美(ごみ則ち廃棄物処理)に真剣に立ち向かい、真摯に考え、行動に移さなければなりません。

我社のミッションは、地域の環境美化に貢献することです。そのビジョンは、廃棄物は資源であるという視点です。そしてそのアクションは、その資源を集め、徹底分別を行い、それを加工し新たな製品に作り変えていくことです。そしてイノベーションは、持続可能な社会構築に寄与します。廃棄物から皆様に再度お役に立てる製品が出来る証を築きます。廃棄物で困ることの無い社会構築を実現します。

更に、我々しか出来ない事業を目指し、地域社会の皆様や企業様が不便の無い環境美化を構築し、住み良い街に還元し、地域社会の発展に寄与してまいります。それが我社の進むべき路です。我社が100年企業を目指しそれを実現することは、3つの証、則ち、地域社会における環境美化の維持、持続可能な社会の構築、我社の存在価値、以上3点を認めて頂いている証と考えます。それを今日も、これから先未来も、実現し邁進していきます。

比留間運送株式会社 代表取締役 比留間宏明





## 中間処理事業

一般廃棄物処分業（武蔵村山市：第1号・入間市：第1号）

産業廃棄物処分業（東京都：第13-20-016103号・埼玉県：1120016103）

廃棄物再生事業者登録（東京都：第139号）

### 伊奈平工場

所在地：東京都武蔵村山市伊奈平3丁目25番地の5

敷地面積：7453.18平方メートル

取扱品目：汚泥（有機性に限る）廃プラスチック類、紙くず、木くず、  
繊維くず、ゴムくず、動植物性残さ（生ごみ）、金属くず、  
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類  
（水銀使用製品産業廃棄物を含む）



自然豊かな狭山丘陵を背に、比留間運送(株)伊奈平工場は、様々な一般廃棄物、産業廃棄物の中間処理を行っております。単純な廃棄物の減量化、減容化に留まらず、あらゆる技術や手法に取り組み、廃棄物の再資源化の可能性を追求し続けています。

また、廃棄物処理業界では比較的早期であった、平成12年にISO14001の認証を取得（平成24年返還）、平成24年にエコアクション21認証を取得し、環境活動にも真剣に取り組んでいます。なお、平成19年秋、25年春にリニューアル工事が完了し、より高度な選別機械にてリサイクルに励んでいます。平成23年には産廃エキスパート（収運・中間処理）を取得し、都内でも屈指の処理能力を有する最新鋭のプラントに生まれ変わりました。営業時間内は、常に施設見学が可能です。是非、足をお運び下さい。

#### — 処理施設 —

破碎機（8基）、溶融機（1基）、焼却炉（1基）、  
圧縮機（2基）、圧縮梱包機（3基）、発酵機（1基）、造粒固化機（1基）  
合計処理能力 最大 1138.9 t / 日 ※40 t トラックスケール完備



### 入間工場

所在地：埼玉県入間市狭山台三丁目7番地1

敷地面積：2,705.82平方メートル

取扱品目：木くず、動植物性残さ（生ごみ）、汚泥（有機性汚泥に限る。）  
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類



ほぼ全量廃棄物で土壌を精製する！/? 弊社が長年培ってきたリサイクルのノウハウが入間工場に集約されています。近年、都市部において問題となっている『ヒートアイランド現象』を緩和するアイテムとして、屋上緑化の土として弊社の人工軽量土壌は優れた才能を発揮しています。ALC（Autoclaved Lightweight Concrete = 軽量気泡コンクリート）廃材を専門にリサイクルする施設として平成13年に竣工。木くず、動植物性残、及び地元菌と混合し栄養価の高い土壌に生まれ変わり、100%リサイクルされます。平成22年にCO2 マイナスプロジェクト全国大会で「特別賞」を受賞、さらに平成30年に「循環型社会形成推進功労者環境大臣表彰」を受賞しました。



#### — 処理施設 —

破碎機（3基）、加圧混練・発酵機（1基）、発酵機（5基）  
合計処理能力 562.51 t / 日 ※40 t トラックスケール完備



## 生ごみリサイクル土壌の活用

ページ番号 372-489-951 最終更新日 2025年7月7日

[X](#) ポスト[f](#) シェア[印刷](#)[大きな文字で印刷](#)

住吉小学校の花壇でリサイクル土壌を活用しています。

9月9日に住吉小学校環境委員会の児童約15名の皆さんと4か所の花壇にリサイクル土壌を活用しました。

リサイクル土壌は西東京市で300世帯を対象に行っている生ごみ回収から出たものや学校給食から出た食べ残しを「肥料」としてリサイクルしたものです。リサイクル土壌は畑や花壇の肥料として再利用されているほか、豊富な栄養分を含む、リサイクルされた土の材料としても再利用されています。

住吉小学校の児童・教員とともに花壇の整備を一緒に行いました。



リサイクル土壌の説明しました

食品ごみについては「燃えるごみ」として、ごみの処理施設で燃やされますが、食品ごみは水分を多く含んでいるため、燃やすのにたくさんのエネルギーを使い、多くの二酸化炭素を排出すること、また、給食や家で食事を残さず食べることがごみの減量につながり、私たちの地球環境を守ることに繋がっていくことを環境委員会の児童の皆さんに説明しました。



児童が花壇を整備しています



整備し、土壌を入れました



市職員も一緒に花壇を整備しました



整備した花壇の様子

資源循環推進課では、「ごみの減量」や「資源循環」の大切さについて、子どもたちが主体的に学びながら理解を深めることで、各家庭において子供たちが発信者となって実践につなげていくことを目的に、保育園や小学校へ出前講座を実施しています。

## お問い合わせ

このページは、**資源循環推進課**が担当しています。

エコプラザ西東京 〒202-0011 西東京市泉町三丁目12番35号

電話：042-438-4043

ファクス：042-421-5410

[お問い合わせフォーム](#)を利用する

## この情報は皆さまのお役に立ちましたか？

ページ内容の改善の参考とするため、ご意見をお聞かせください。

**質問：このページの内容は役に立ちましたか？**

☒役に立った ☐どちらともいえない ☐役に立たなかった

**質問：このページの内容はわかりやすかったですか？**

☒わかりやすかった ☐どちらともいえない ☐わかりにくかった

**質問：このページは見つけやすかったですか？**

☒見つけやすかった ☐どちらともいえない ☐見つけにくかった

[送信](#)